

連合自治会、地域活動費事業「地引網体験と海の生き物観察会」を実施！

9月17日（土）、楠地区連合自治会は、館長権限の地域活動事業である「地引網体験と海の生き物観察」を実施しました。詳細は、9月22日付けの掲載記事でご覧いただくとし、この記事は、行事を支えた連合自治会員、市民センター員の仕事ぶりの一部をお知らせするものです。

連合自治会員は、防災部会：駐車場係、土木部会：地引網・安全係、事業部会：バーベキュー係、組織部会：海の生物観察係と別れて対応させていただきました。市民センター員、女性の皆さんの応援も欠かせないものでした。お疲れ様でした。



9月17日(土)、地引網体験日の朝7時半、自治会長、市民センター員が市民センター裏に集合。まずスタッフベストを着用します。



市民センター倉庫から必要な備品を運び出し、トラックに積み込み漁港に向かいます。



漁港に着けば早速、バーベキュー会場やパネル展示の設営です。海岸では地引網の受け手の準備。時間になれば駐車場も配管に就きます。



駐車場係を終えて海岸に駆けつけてみれば、地引網が始まっていた。地引網スタッフは、安全確保に気を配っていましたよ。



地引網の輪が获まり、魚がどれくらい獲れたかワクワクですね。



地引網が引き上げられ、たくさんの魚が獲れました。網に引っ掛かった魚を取るのに苦労しています。



地引網のセットに協力いただいた捕漁協の船三艘も撤収です。海岸から200mくらい沖に網を沈めていただきました。ありがとうございました。



地引網が無事に終了して、ホットする受付テントの連合自治会長



漁港での行事も終了、持ってきた備品をトラックへ積み込み、ご苦労様の挨拶がありました。でもまだ倉庫への返却があります。もうひと頑張りなのだ。